

「nano tech 2018」 NEDO ブースに出展

「国際ナノテクノロジー総合展・技術会議 (nano tech 2018)」が 2018 年 2 月 14～16 日、東京ビッグサイト (東京都江東区) で開催されました。新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) ブース内の構造材料エリアに、「革新的新構造材料等研究開発」プロジェクトから下記 4 テーマを出展しました。



NEDO ブース構造材料エリア

※出展テーマ、展示物、出展者の順

【難接合性材料の摩擦攪拌接合(FSW)技術】

FSW ツールと Ti 合金接合材、高張力鋼板接合材を展示

日立分室：会瀬 (株式会社日立パワーソリューションズ)、大みか (株式会社日立製作所)、安来第 1 (日立金属株式会社)、安来第 2 (株式会社日立メタルプレジジョン)、平塚 (田中貴金属工業株式会社)



【中高炭素鋼の革新的な接合技術による輸送機器部材の軽量化】

線形摩擦接合 (LFW) 継手、線形摩擦攪拌接合 (LFSW) 継手、摩擦攪拌接合 (FSW) 継手を展示

大阪大学、富津分室・尼崎分室 (新日鐵住金株式会社)、千葉分室 (JFE スチール株式会社)、西神分室 (株式会社神戸製鋼所)



【熱可塑性 CFRP による自動車軽量化への挑戦】

熱可塑性 CFRP を適用した自動車用シャーシを展示

名古屋大学集中研分室 (国立大学法人名古屋大学、トヨタ自動車株式会社、株式会社本田技術研究所、三菱自動車工業株式会社、スズキ株式会社、株式会社 SUBARU、東レ株式会社、三菱ケミカル株式会社、東邦テナックス株式会社、アイシン精機株式会社、株式会社小松製作所、共和工業株式会社)、たつの分室 (株式会社カドコーポレーション)、名古屋守山分室 (国立研究開発法人産業技術総合研究所)



【新難燃性マグネシウム合金による高速鉄道車両部分パネルの開発】

難燃性 Mg 開発材を適用した高速鉄道車両部分パネルを展示

横浜金沢分室 (株式会社総合車両製作所)、明石分室 (川崎重工業株式会社)、射水分室 (三協立山株式会社)、相模原分室 (権田金属工業株式会社)、長洲分室 (不二ライトメタル株式会社)、大阪分室 (住友電気工業株式会社)、小牧分室 (大日本塗料株式会社)、名古屋守山分室 (国立研究開発法人産業技術総合研究所)



〔関連リンク〕

NEDO | 「nano tech 2018」への出展

nano tech 2018